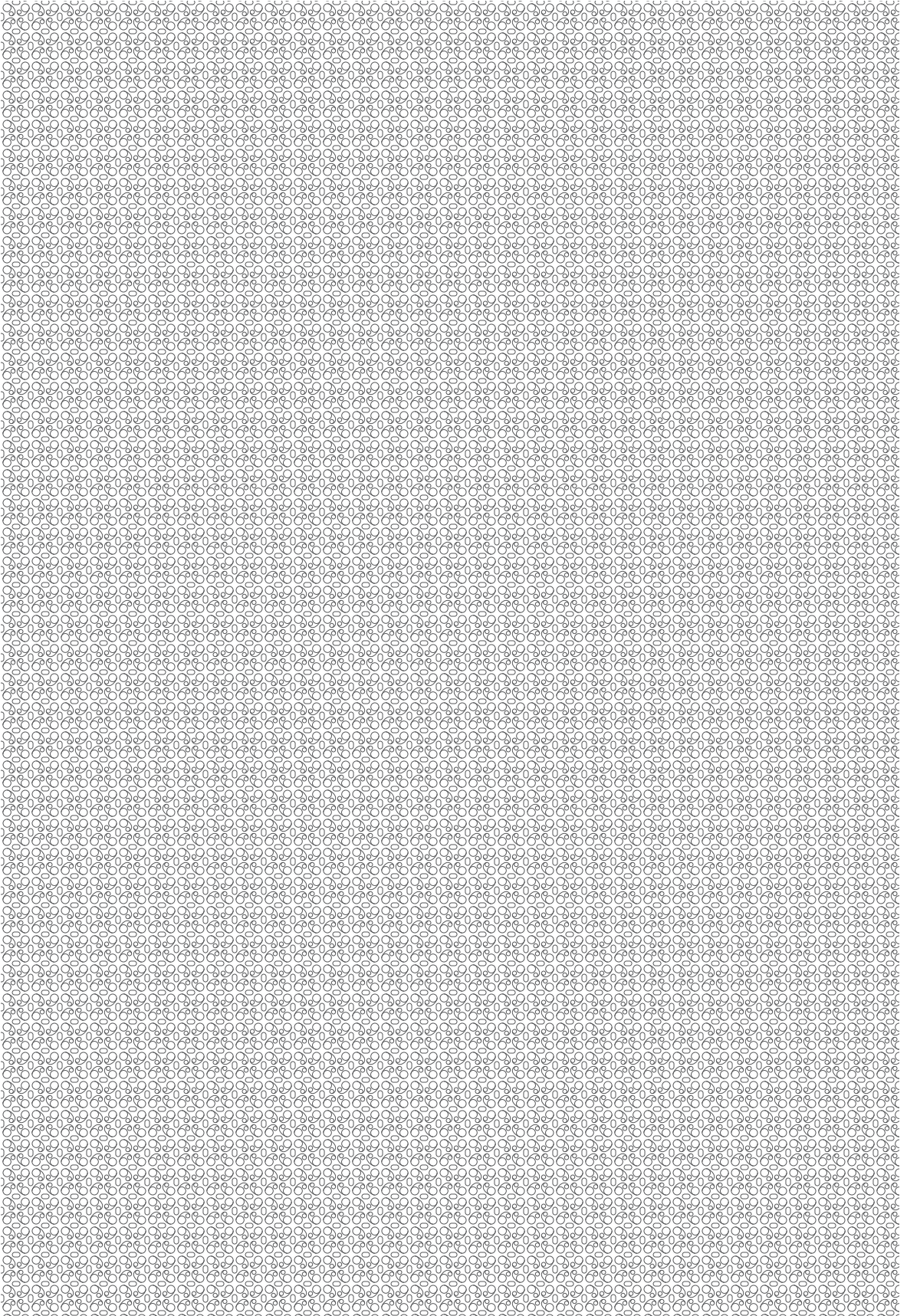


2026年度入学試験問題

日本史

(試験時間 13:15～14:15 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類があります。
3. 解答は、必ず解答欄の枠内に記入もしくはマークしてください。解答欄以外への記入およびマークはすべて無効となります。特に、記述解答用紙の採点欄に解答を記入しないよう、注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、一度マークした箇所を修正する場合、しっかりと消してください。消し残りがあると、解答が無効となることがあります。また、消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きに使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入・マークしてください。未記入や記入・マークミスなどがあった場合は、当該科目の解答は無効になります。



I 次の文章〔1〕と史料〔1〕〔2〕を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、マークすべきところは一つ選んでその記号をマークしなさい。なお、史料の表記は読みやすいように変更してある。

(40点)

〔1〕

弥生時代に入ると、日本列島において縄文時代にはほとんどみられなかった環濠集落や高地性集落が出現し、石製や金属製の武器が現れる。強力な集落は周囲のいくつかの集落を統合してゆき、各地で政治的なまとまりである「クニ」が分立していった。

5世紀から6世紀にかけて、ヤマト政権は中央・地方の豪族を大王中心の支配下に組み込むための制度を作り上げていった。豪族たちは血縁やその他の政治的な関係に基づいて構成された と呼ばれる組織に組み込まれ、 単位でヤマト政権の職務を分担して、大王は彼らに を与えた。有力な豪族は私有地である や私有民である を領有して、これらを経済的な基盤とした。

6世紀初め、政治を主導した大伴氏は朝鮮半島に対する政策をめぐる勢力を失い、6世紀中頃には物部氏と蘇我氏とが対立するようになった。渡来人と結びついて朝廷の財政権を握った蘇我氏は、政治機構の整備を進めていった。

645年、中大兄皇子らは天皇中心の官僚制による中央集権を目指して、蘇我蝦夷・入鹿を滅ぼした。 が譲位すると、軽皇子が即位して となり、中大兄皇子を皇太子に、中臣鎌足を 、高向玄理や旻を とする新政权が成立した。646年には「改新の詔」が出され、公地公民制への移行を目指す方針などが示される。その後、律令国家の仕組みづくりが進み、藤原不比等らによって大宝律令や養老律令が作られた。

781年に即位した桓武天皇は、天皇権力を強化するための政策を進め、積極的な政治改革を展開した。積極的な政治改革の方針は、平城天皇や嵯峨天皇にも継承されてゆく。なお、嵯峨天皇は、平城京に再遷都しようとする平城太上天皇と対立し、「」と呼ばれる状況におちいった。

9世紀半ばを過ぎた頃から、藤原氏の北家が天皇家との結びつきを強化し、その勢力を次第に拡大していった。858年に藤原良房は幼い外孫を即位させて、自身は天皇

の政務を代行，866年に生じた^⑤応天門の変を機に正式に摂政となった。良房の後を継いだ藤原基経は，884年に光孝天皇の即位にあたり，実質上の関白として天皇を補佐した。10世紀後半から11世紀頃，摂政・関白が引き続いて任命され，政権の最高の座にあったことから，この時期の政治を摂関政治と呼ぶ。

11世紀半ば，源頼義は子の義家とともに東国の武士を率いて豪族の安倍氏と戦い，出羽の豪族である清原氏の援助を得て安倍氏を滅ぼした（）。その後，陸奥・出羽で勢力を得ていた清原氏一族に起こった内紛に源義家が介入し，藤原（清原）清衡を助けてこれを制圧した（）。武士の力に着目したは，武士を登用して，親政を行った。1086年にに位を譲ると，自身は上皇と^⑥なって天皇を後見しつつ，政治の実権を握る院政への道を開いていった。

問1 下線部①に関連して，弥生時代の遺跡に関する説明として誤っているものを次のア～エから一つ選び，その記号をマークしなさい。

- ア. 弥生時代中期の奈良県田原本町唐古・鍵遺跡は直径400～500メートルの集落を4重の濠が囲んでいる。
- イ. 弥生時代中期の香川県三豊市紫雲上山遺跡は，付近の海面との差が約350メートルあり，大型の石鏃が多く出土している。
- ウ. 弥生時代後期の大阪府高槻市古曽部・芝谷遺跡は丘陵の上に環濠を巡らせた高地性集落である。
- エ. 弥生時代後期の青森県青森市三内丸山遺跡では，東日本最古とされる水田跡が発見されている。

問2 文中の空欄，，，に当てはまる用語の組み合わせとして，正しいものを次のア～エから一つ選び，その記号をマークしなさい。

- ア. a：氏 b：姓 c：臣 d：連
- イ. a：姓 b：氏 c：伴造 d：連
- ウ. a：氏 b：姓 c：田荘 d：部曲
- エ. a：姓 b：氏 c：田荘 d：部曲

問3 下線部②に関連して、大伴氏、物部氏、蘇我氏に関する説明として正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 6世紀の初めに、高句麗西部の地域に対する百済の支配権が確立したことが失政とされて、大伴金村は失脚したとされる。
- イ. 6世紀の中頃、蘇我氏は先進文化とともに仏教の受容に積極的であった。
- ウ. 6世紀の中頃、物部氏は在来の信仰と距離を置き、先進文化や仏教の受容に対して積極的であった。
- エ. 蘇我馬子は物部守屋を滅ぼすと、舒明天皇を暗殺して政治権力を握った。

問4 文中の空欄 , , , に当てはまる人名や用語の組み合わせとして、正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. e : 皇極天皇 f : 孝徳天皇 g : 内臣 h : 国博士
- イ. e : 孝徳天皇 f : 皇極天皇 g : 内臣 h : 国博士
- ウ. e : 元明天皇 f : 孝徳天皇 g : 国博士 h : 内臣
- エ. e : 皇極天皇 f : 孝謙天皇 g : 国博士 h : 内臣

問5 下線部③に関連して、「改新の詔」の抜粋を次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. ……頃者、百姓漸く多くして、田池窄狭なり……
- イ. ……若し旧き溝池を逐はば、其の一身に給せん……
- ウ. ……望み請ふらくは、天下に勸め課せて、田疇を開闢かしめん。……
- エ. ……旧の賦役を罷めて、田の調を行なへ。……

問6 下線部④に関連して、桓武天皇が在位していた期間の出来事として、誤っているものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 増え続けていた定員外の国司や郡司が廃止された。
- イ. 桓武天皇は、藤原緒嗣の意見を採用して蝦夷との戦争を中止し、平安京の造営を継続した。
- ウ. 勘解由使が設けられ、国司の交替の際に行われる事務引継ぎが厳しく監督されるようになった。
- エ. 東北や九州などの地域を除き、軍団と兵士が廃止され、かわって郡司の子弟や有力農民の志願による少数精鋭の健児が採用されるようになった。

問7 文中の空欄 に当てはまる用語を漢字4文字で記しなさい。

問8 下線部⑤の応天門の変に関する説明として、正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 大納言の伴善男が放火事件を起こし、その罪を左大臣の源信に負わせようとしたがこれが発覚し、流罪に処せられた事件である。
- イ. 伴健岑らが謀反を企てたとして隠岐・伊豆に配流された事件である。
- ウ. 左大臣だった源高明を藤原氏が失脚させた事件である。
- エ. 藤原時平が、菅原道真に娘婿である齊世親王を天皇に擁立する陰謀がある、と讒言したことから、道真が大宰府へ左遷された事件である。

問9 文中の空欄 , , , に当てはまる用語の組み合わせとして、正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. j : 後三年合戦 k : 前九年合戦 l : 堀河天皇 m : 白河天皇
- イ. j : 後三年合戦 k : 前九年合戦 l : 堀河天皇 m : 後三条天皇
- ウ. j : 前九年合戦 k : 後三年合戦 l : 後三条天皇 m : 堀河天皇
- エ. j : 前九年合戦 k : 後三年合戦 l : 白河天皇 m : 堀河天皇

問10 下線部⑥に関連して、空欄 の人物が上皇（法皇）となって院政を敷いていた時期の出来事ではないものを、次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 北面の武士の設置
- イ. 保元の乱
- ウ. 源義家の院昇殿が許可される。
- エ. 源義親が平正盛に討たれる。

史料〔1〕

保元・平治・治承より以来、武家の沙汰として政務を恣にせしかども、元弘三年^⑦の今は天下一統に成しこそめづらしけれ。君の御聖断は延喜・天曆のむかし^⑧に立帰て武家安寧に民屋謳歌し、いつしか諸国に国司・守護をさだめ、卿相雲客各其階位に登りし体、実に目出かりし善政なり。〔中略〕

爰に京都の聖断を聞奉るに ・決断所を、かるといへども、近臣臨時に内奏を経て非義を申行間、綸言朝に變じ暮に改りし程に、諸人の浮沈掌を返すが如し。〔中略〕

又、天下一同の法をもて安堵の綸旨を下さるといへども、所帯をめさるゝ輩、恨をふくむ時分、公家に口ずさみあり。 なしといふ詞を好みつかひける。

問11 史料〔1〕は、1349年頃に成立した南北朝時代の戦記の一部である。著者は足利一門の細川家の関係者だと推察されている。史料〔1〕の作品名として正しいものを、次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 正平版論語
- イ. 神皇正統記
- ウ. 難太平記
- エ. 梅松論

問12 下線部⑦にある元弘3年に起きた出来事を、次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 妙心寺の創設
- イ. 多々良浜の戦い
- ウ. 鎌倉幕府の滅亡
- エ. 中先代の乱

問13 下線部⑧にある延喜・天曆とは、誰が天皇であった時の年号か。正しい組み合わせを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 醍醐天皇と村上天皇
- イ. 文徳天皇と清和天皇
- ウ. 一条天皇と鳥羽天皇
- エ. 高倉天皇と亀山天皇

問14 文中の空欄 には、公家政治復活の中心機関として、一般政務を担当した機関の名称が入る。空欄 に当てはまる用語を、次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 恩賞方
- イ. 記録所
- ウ. 武者所
- エ. 問注所

問15 文中の空欄 に当てはまる人物の名を、漢字2文字で記しなさい。

史料〔2〕

謹んで古今の時勢を通考するに、天下の民ハ速ニ相親しむものにして、其勢ハ人力のよく防ぐ所に非ず。蒸気船を創製せるにより、以来各国相距ること遠くて猶近きに異ならず。斯の如く互に好を通する時に当りて、^⑨独国を鎖して万国と相親しまざるハ人の好ミする所にあらず。貴国歴代の法に異国の人と交を結ぶことを厳禁し玉ふハ、欧羅巴州にて遍く知る所なり。〔中略〕

是に殿下に丁寧^⑩に忠告する所なり。今貴国の幸福なる地をして兵乱の為に荒廃せざらしめんと欲せば、異国の人を厳禁する法を弛め給ふべし。

(通航一覧続輯)

問16 史料〔2〕は、1844年にある国の国王が幕府に送った親書である。史料〔2〕を幕府に送付したのはどこの国の国王か。国名をカタカナ4文字で記しなさい。

問17 下線部⑨に関連して、蒸気船の実用化に関する説明として正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 1733年にジョン＝ケイが実用化した。
- イ. 1769年にアークライトが実用化した。
- ウ. 1807年にフルトンが実用化した。
- エ. 1785年にカートライトが実用化した。

問18 下線部⑩にある「殿下」とは誰か。次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 徳川家斉
- イ. 徳川家慶
- ウ. 徳川家定
- エ. 徳川家茂

問19 史料〔2〕が幕府に送付される以前に生じた出来事 p～s について、古いものから年代順に正しく配列したものを、次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- p. ゴローウニン事件の発生
 - q. モリソン号事件の発生
 - r. フェートン号事件の発生
 - s. アヘン戦争の勃発
- ア. $r \rightarrow p \rightarrow q \rightarrow s$
 - イ. $p \rightarrow r \rightarrow s \rightarrow q$
 - ウ. $p \rightarrow q \rightarrow s \rightarrow r$
 - エ. $r \rightarrow q \rightarrow p \rightarrow s$

問20 史料〔2〕が幕府に送付された後に生じた出来事に関する説明として、誤っているものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 史料〔2〕を受け取った翌年、幕府はあくまでも鎖国体制を守ると返書した。
- イ. 幕府は頻発する外国船来航に対応するため、1845年に海防掛を常設した。
- ウ. 幕府は1849年に三奉行や江戸・長崎警護の諸大名などに、対外政策について意見を求めた。
- エ. 1853年4月、琉球王国の那覇にアメリカ東インド艦隊司令長官のビッドルが寄港した。

Ⅱ 次の文章を読んで、以下の各設問に答えなさい。(30点)

① 第一次世界大戦後、都市化と工業化の進展にともなって、東京などの大都市では企業や官公庁で事務職や専門職に従事する俸給生活者（サラリーマン）が大量に現れた。また、第一次世界大戦中から終結後の経済発展を契機に、職を持った女性が社会に進出し、彼女たちは、 と呼ばれていた。

1920年代には中学校（旧制）の生徒数が増加し、高等教育機関も拡充された。また、新聞・雑誌・ラジオ・映画などのマスメディアが急速に発達し、一般勤労者（大衆）を担い手とする大衆文化が誕生した。新聞や雑誌の発行部数は急激に伸び、総合雑誌、大衆雑誌、経済雑誌など、雑誌の刊行もさかんになった。新聞や大衆雑誌では多くの小説が連載された。1925年にはラジオ放送が始まり、放送網は全国に拡大していった。

都市の景観や市民生活も変貌し、洋風化・近代化が進み、応接間など一部を洋風化した住宅も建てられた。服装では洋服を着る男性が増えると共に、断髪にスカートという装いの女性も現れた。食生活においてもトンカツやカレーライスのような洋食が普及した。

また、第一次世界大戦前後の急速な都市化に対応するため、従来の東京市区改正条例に代わり、1919年に法が公布され、郊外を含む開発が始まった。

問1 下線部①に関連して、第一次世界大戦中のできごとの説明として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 第一次世界大戦中、米価などが下落し、都市労働者や下層農民の生活が豊かになった。
- イ. 第一次世界大戦中、日本の貿易は、輸出超過から輸入超過に転じた。
- ウ. 1915年、猪苗代水力発電所から田端変電所までをつなぐ長距離送電が始まり、これ以降、水力発電による長距離高圧送電時代が到来した。
- エ. 日本経済連盟会が1914年に設立された。

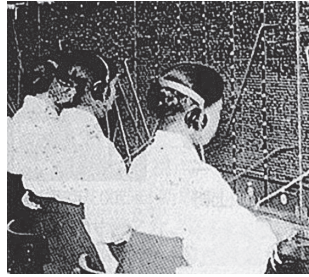
問2 文中の空欄 に入る呼称を漢字4文字で答えよ。

問3 次のア～エのうち、空欄 を示す写真として誤っているものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア.



イ.



ウ.



エ.



(出典)

ア：佐藤信他『詳説日本史－日本史探究』山川出版社，2023年，296ページ。

イ：浜島書店編集部『新詳日本史』浜島書店，2025年，291ページ。

ウ：詳説日本史図録編集委員会編『山川詳説日本史図録第10版』山川出版社，2023年，275ページ。

エ：渡辺晃宏他『日本史探究』東京書籍，2024年，273ページ。

問4 1924年に東京市社会局が公表した『に関する調査』で明らかとなった内容について、正しいものを次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。なお、この調査は東京市内ののうち、6つの職種を対象とした調査である。

- ア. この調査によると、彼女たちの84%は、既婚者であった。
- イ. この調査によると、彼女たちの年齢は、17歳から24歳が中心となっていた。
- ウ. この調査によると、彼女たちが職に就いたのは、52%が経済的に独立するためであった。
- エ. この調査によると、彼女たちの8割以上は、父親が不在であった。

問5 下線部②に関連して、大正期のできごとの説明として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 中学校の生徒数は1920年には34万人に達していた。
- イ. 大学生の数は1920年には7万人に達していた。
- ウ. 1918年に単科大学や公立・私立の大学の設置を認める大学令が制定された。
- エ. 1918年に高等学校令が制定されたが、高等学校の増設は認められなかった。

問6 下線部②に関連して、1918年12月に改正高等学校令が公布された際に内閣総理大臣の職にあった人物の名前として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 加藤友三郎
- イ. 原敬
- ウ. 岡田啓介
- エ. 若槻礼次郎

問7 下線部③に関連して、経済雑誌の一つである『東洋経済新報』で記者をつとめた石橋湛山の説明として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 『東洋経済新報』のなかで、軍国主義的な大陸への膨張主義を唱えた。
- イ. 大正デモクラシーの風潮下で、「代議政治の論理」で国民主権を主張した。
- ウ. 労農派の一人として、講座派と日本資本主義論争を展開した。
- エ. マルクス主義経済学を学び、奢侈の根絶による貧乏廃絶を説いた。

問8 下線部③について、大正期に創刊された雑誌ではないものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 『改造』
- イ. 『キング』
- ウ. 『文藝春秋』
- エ. 『中央公論』

問9 下線部④に関連して、中里介山の著作を、次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 『痴人の愛』
- イ. 『伊豆の踊子』
- ウ. 『大菩薩峠』
- エ. 『羅生門』

問10 下線部④に関連して、大正期の文学の説明として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 有島武郎や武者小路実篤らの白樺派は、個性の尊重や自我の確立をうたい自然主義を追求した。
- イ. 永井荷風や谷崎潤一郎ら耽美派は、美を最高の価値として追求する耽美主義を主張した。
- ウ. 新思潮派の一人である芥川龍之介は、文芸誌『種蒔く人』を創刊し、歴史的素材で現実の矛盾を理知的にえぐりだそうとした。
- エ. 社会主義運動・労働運動の高揚にともなってプロレタリア文学運動がおこり、1921年に全日本無産者芸術連盟の機関誌『戦旗』が創刊された。

問11 下線部⑤に関連して、ラジオ放送の説明として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 1930年に日本放送協会（NHK）が設立された。
- イ. ラジオ体操やスポーツの実況放送などが人気を呼び、1930年にはラジオの普及率が10%を超えた。
- ウ. 東京・大阪・名古屋で放送が開始されたが、1925年の聴取契約者数は30万人を下回っていた。
- エ. 満洲事変が始まると、聴取契約者数は100万人を超えた。

問12 下線部⑤に関連して、ラジオ放送が開始された当時の内閣総理大臣として、正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 浜口雄幸
- イ. 加藤高明
- ウ. 田中義一
- エ. 高橋是清

問13 下線部⑥に関連して、大正から昭和初期にかけての都市の景観や市民生活の説明として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 電気洗濯機や電気冷蔵庫の普及率が90%前後に達した。
- イ. 人口の急増を背景に1930年に東京で浅草・上野間を結ぶ初の地下鉄が開業した。
- ウ. 都心部から郊外にのびる鉄道沿線に、新中間層向けの文化住宅が建てられた。
- エ. 1923年に初のターミナルデパートである阪急百貨店が開店した。

問14 下線部⑦に関連して、図1は昭和初期の銀座の街角を歩く洋装の女性達の写真である。昭和初期に流行した彼女たちを指す呼称をカタカナ2文字で答えよ。

図1



(出典：佐藤信他『詳説日本史－日本史探究』山川出版社，2023年，296ページ。)

問15 文中の空欄

B

 に入る語句を漢字4文字で答えよ。

Ⅲ 次の(1)(2)(3)の文章を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答は、マークすべきところは一つ選んで、その記号をマークしなさい。(30点)

(1) 第一次世界大戦が終結してヨーロッパ諸国の復興が進む一方、1919年から日本では重化学工業製品の輸入がとりわけ増加することで輸入超過に陥り、国内の生産が圧迫され苦境に立たされていた。1920年には、株式市場の暴落を契機に戦後恐慌が発生し、1927年には、時の大蔵大臣による失言から取付け騒ぎが起こり、銀行・会社の休業・破産が続出する金融恐慌が勃発した。

①
1917年に金輸出を禁止して以降、外国為替相場は不安定な状況が続いていた。第一次世界大戦後、金本位制に復帰した欧米諸国にならい、1930年、浜口雄幸内閣は金輸出解禁を実施し、為替相場を安定させ貿易の拡大をはかろうとした。しかし、日本経済は金輸出解禁による不況に加えて世界恐慌の影響も受け、二重の打撃によって昭和恐慌に直面することとなった。

1931年、日本は金貨兌換停止令を施行するなどして、事実上の管理通貨制度に移行した。これにより円相場は大幅に下落し、輸出が飛躍的に増加した。特に綿織物の輸出拡大が顕著であり、このような輸出の躍進に加え、財政の膨張によって産業界は活気づき、日本は昭和恐慌を脱出することに成功した。しかし、日本は円安を利用して綿製品を列強のブロック経済圏に多く輸出したため、 と非難された。

問1 下線部①について、金融恐慌に関連する出来事として、誤っているものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 五大銀行への預金集中
- イ. 鈴木商店の破綻
- ウ. 貨幣法の制定
- エ. モラトリアム発令

問2 下線部②に関連して、浜口雄幸内閣で緊縮財政を推進した大蔵大臣を、次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 幣原喜重郎
- イ. 高橋是清
- ウ. 井上準之助
- エ. 片岡直温

問3 下線部③について、1931年に事実上の管理通貨制度に移行した時の内閣を、次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 犬養内閣
- イ. 若槻内閣
- ウ. 斎藤内閣
- エ. 田中内閣

問4 下線部④に関連して、日本が昭和恐慌を脱するために実施した政策として、誤っているものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 金輸出再禁止の実施
- イ. 時局匡救事業費の新設
- ウ. 歳入補填国債の発行
- エ. 価格等統制令の制定

問5 文中の空欄

A

 に入るもっとも適切な用語を、次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. コンツェルン
- イ. ソーシャル＝ダンピング
- ウ. ハル＝ノート
- エ. カルテル

(2) 第二次世界大戦の後、大戦末期に締結されたブレトン＝ウッズ協定にもとづく^⑤仕組みや機関が創設されるなどして、世界経済における資本主義体制の再建をはかる枠組みが整備された。一方、ソ連に占領された東ヨーロッパ諸国では共産主義体制が樹立され、ソ連が小国を支配する「衛星国」化が進行した。

アメリカの 大統領は、ソ連を封じ込める必要性を宣言し、ソ連に対抗する姿勢を鮮明にした。こうして、アメリカを中心とする西側陣営と、ソ連を中心とする東側陣営の二大陣営が形成された。1949年には、アメリカと西ヨーロッパ諸国によって北大西洋条約機構（NATO）が結成され、これに対抗して1955年には、ソ連と東ヨーロッパ7カ国によってワルシャワ条約機構が結成された。こうして「冷戦」と呼ばれる米ソの対立は次第に世界中に影響を及ぼした。^⑥

1950年代半ばから東西対立の緩和に向けた動きが見られるようになり、1960年代^⑦には東西両陣営内で多極化が進み、米ソの支配的立場に変化の兆しが見え始めた。1970年代半ばには、米ソ関係は緊張緩和（デタント）へと進んだが、ソ連のアフガニスタン侵攻を機に再び関係は悪化した。

アメリカは、多額の財政赤字と貿易赤字の「双子の赤字」に苦しみ、世界最大の債務国に転落した。一方、ソ連も深刻な経済危機に直面し、1985年に登場したゴルバチョフによって国内体制の立て直し（ペレストロイカ）が試みられた。^⑧その後、1989年のマルタ島での両国首脳会談の結果、「冷戦の終結」が宣言された。

問6 下線部⑤について、金本位制による通貨の安定と国際間の決済の円滑化を図る目的で、1946年3月に創設された国際金融機関を、次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 国際通貨基金
- イ. 経済協力開発機構
- ウ. 国際決済銀行
- エ. 国際復興開発銀行

問7 文中の空欄 に入るもっとも適切な人名を記しなさい。

問8 下線部⑥に関連して、1951年9月に日米間で締結された日本の防衛に関する合意文書を、次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 日米行政協定
- イ. 日米安全保障条約
- ウ. 日米地位協定
- エ. 日米相互防衛援助協定

問9 下線部⑦について、1960年代の出来事として、誤っているものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. ヨーロッパ共同体（E C）の結成
- イ. アジア＝アフリカ会議の開催
- ウ. アメリカ軍による北爆の開始
- エ. キューバ危機の発生

問10 下線部⑧のペレストロイカの一環として、共産党の秘密主義を廃して情報公開を進めるために行われた改革を、カタカナ6文字で記しなさい。

(3) 1980年代以降、中南米の軍事政権など、開発独裁の体制は崩壊してゆくこととなった。アジアにおいては、1986年にフィリピンの 大統領がその座を追われ、韓国でも1987年の大統領選挙をきっかけに民主化が進み、1990年代以降は や金大中など、文民出身の大統領が選出されるようになった。1996年には、台湾で総統の直接選挙が行われた結果、 が当選している。

またこの頃、共産主義体制も大きく揺らいでいった。1989年に東欧諸国における民主化が大きく進展し、ソ連が1991年に解体した。一方で、中国では1989年に天安門事件が発生し、民主化運動への弾圧が加えられた。^⑨

さらに、冷戦の終結はそれまでの世界体制に大きな変動をもたらすこととなった。冷戦の終結を背景として国際的な圧力が強まった結果、南アフリカではアパルトヘイトの放棄が進められ、1994年に実施された総選挙を経て、反アパルトヘイトの立場から運動を進めてきたマンデラが大統領に就任した。^⑩

問11 空欄 に当てはまる人物の姓を、カタカナ4文字で記しなさい。

問12 空欄 に当てはまる人物として、正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 朴正熙
- イ. 金泳三
- ウ. 全斗煥
- エ. 金日成

問13 空欄 に当てはまる人物として、正しいものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 陳水扁
- イ. 劉少奇
- ウ. 鄧小平
- エ. 李登輝

問14 下線部⑨に関連して、失脚した趙紫陽に代わって、1989年6月に中国共産党総書記に任命された人物は誰か。次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 江沢民
- イ. 胡耀邦
- ウ. 胡錦濤
- エ. 習近平

問15 下線部⑩にあるマンデラに関する説明として、誤っているものを次のア～エから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. マンデラは、「肌の色や育ちや信仰のちがう他人を憎むように生まれついた人間はいない。人は憎むことを学ぶのだ」との言葉を残している。
- イ. マンデラは、1994年の総選挙で第一党となった南アフリカ先住民民族会議に参加し、大統領となった。
- ウ. マンデラは、デクラーク政権のアパルトヘイト撤廃政策によって釈放され、武力闘争路線を棄て、白人との融和を掲げて政府との対話を進めた。
- エ. 1944年、マンデラはアフリカ民族会議に参加して、1964年には終身刑で収監されている。

